



富竹中だより

甲府市立富竹中学校
学校だより 第10号
令和5年1月26日
文責 菅谷 信

HOP STEP JUMP!!

～春に向けた3学期のスタート!～



10日間の冬休みが終わり、新年を迎えた1月6日、甲府市の中学校は、他都市に比べて一足早く3学期が始まりました。本年も何卒よろしく願いいたします。年明けから新型コロナウイルスが過去最大の感染拡大を見せたり、3年ぶりにインフルエンザの流行が見られたりと、生徒やご家族のご健康が心配されるスタートでしたが、学級閉鎖等の措置が必要な状況はなく、通常通りに3学期を迎えられたことは、まずもって喜ばしいことでした。それでも感染症対策のため、始業式は全校で体育館に集まらずに、新しく整備した放送室のミニスタジオ（後述）からリモート中継を行い、各教室のテレビ画面で視聴する形式としました。

さて、3学期はまとめの学期と言われます。また授業日数も少なく、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるほど、流れる時間も速く感じる時期になります。限られた時間の中で仲間と心をつなげて、充実した3学期にしてほしいと思います。3年生は、仲間との日々を大切にしながら目指す進路に向けて自信を持って突き進んでください。2年生は、4月から最上級生となり、富竹中の顔となります。目標を明確に持って学習や部活動に励み、自覚ある学校生活を送ってください。1年生は、4月には新入生が入ってきます。後輩から慕われるような先輩になれるように一層学習や部活動に励んでください。

2023年はうさぎ年です。富竹中の皆さんにとってウサギジャンプのような「飛躍」と「向上」の年であることをお祈りします。そのために大切な3学期。春にしっかりとジャンプアップできるよう、ホップ・ステップで心も体もたっぷりとパワーを蓄えましょう。

放送室にミニスタジオ出現!

コロナ禍で全校集会も思うようにできず、これまで体育館や図書館からリモート中継を行っていました。でもその度にカメラやパソコンなどの機器をセッティングし、終わったら撤収しなければならないという煩わしさがありました。そこで、以前から計画していたリモート用のミニスタジオを放送室に設置しました。これにより、リモート配信がいつでも手軽にできるようになり、集会以外にもいろいろな用途に利用できるようになります。

例えば、今後もしも学級閉鎖や学年閉鎖があったときのオンライン授業や学活、対面できないときの個別面談、また生徒会活動にも利用価値は高いと思います。毎日の給食時に流れている『昼の放送』も、たまには映像で送るのもいいですね。

もちろんコロナ禍が収束して、全員が体育館に集合できるようになれば、それに越したことはないのですが、残念ながらコロナ禍の出口はまだ見えません。せっかく揃えてもらったICT機器ですので、ぜひ有効に使っていきましょう。



【情報】「部活動の地域移行」ってどういうこと？

最近、耳にすることも多くなってきた“部活動の地域移行”。わかるような…わからないような…、という方も多いでしょう。確かに現状では、そのゴール地点がはっきりせず、「これだっ！」と明言できる人も学者もいません。なぜなら、地域によって状況はまちまちで、地域ごとにゴールの形は異なると言えるからです。…今わかる範囲で少し情報提供いたします。

そもそも部活動を地域に移行しようという動きは、実は1960年代後半には、すでに論じられていたことなのです。しかし、実現することなく、その後何度かそういう動きが強まる機会はありませんでしたが、結局ここまで半世紀以上、部活動が学校から離れることはありませんでした。これは言うまでもなく、部活動の教育的意義の高さを誰もが認めているからであり、それを支える環境や人材を地域に構築することは難しく、結果的に教師の献身的な努力と情熱に委ねるしかなかったからでした。ところが、少子化が進む近年になり、生徒数の減少は著しく、それに伴う教員定数の削減という学校事情の中、部員数の減少、専門的な指導者の不足、存続できない部（競技）の増加、指導する教員の過重負担など多くの課題が限界を迎えるようになりました。そこであらためて浮上してきたのが“部活動の地域移行”であり、今回は本腰を入れて、まずは土日の活動から取り組み、その成果を見て平日の部活動にも着手しよう、というわけです。

スポーツ庁では「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる」や「部活動の教育的意義を継承・発展」、「多様な体験や様々な世代との豊かな交流等の新しい価値」などのキーワードが示されていますが、具体的な方策は地域ごとに検討しなければなりませんし、国からの予算は当初のものから半分以下に削減されています。来年度からの3年間を『改革推進期間』として地域の実情に応じて可能な限り早期実現を目指すと言われていますが、そのスピード感は、以前よりも鈍化していると言わざるを得ません。

ところで甲府市では先日、これに向けた検討委員会を立ち上げました。内容については、いずれまた情報が入ってくると思います。お伝えできることがあれば、また記事にしていきたいと思えます。そして、富竹中ではどのようにしていくのか、具体的にしていきたいと思えます。とりあえずしばらくは、学校の部活動（運動部も文化部も）を土日に指導していただける地域の方の情報を集めたいと思えますので、よい情報をお持ちの方はぜひ学校へお知らせください。

※参考:スポーツ庁『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』12月版



04 書き初め大会開催

3学期始業式の1月6日、全校で恒例の書き初め大会を開催しました。新年を迎え、心静かにこれからの一年を思い、日本の伝統行事を体験することを目的として毎年行われています。書き初めは、元々、宮中の行事で一年の恵方を願い詩歌を書いていたところから、江戸時代、寺子屋の普及により一般市民に広がったとされています。小正月行事の“どんど焼き”（どんど焼き・左義長などとも呼ぶ）で、書き初めに書いた物を燃やし、その炎が高く上がると字が上達すると言われていました。今年のお題は、1年生「決意」2年生「夢の宇宙」3年生「星雲大志」でした。冬休みに練習を重ねてきた成果を精一杯出そうと、心を落ち着けて真剣に筆を走らせていました。県特選に選ばれたのは、1年生は丸茂紗々さん・小林千夏さん・深澤ももさん、2年生は三浦菜愛さん・青島杏さん・山口栞恋さん、3年生は宮川華奈子さん・高橋菜々夏さん・小澤詩音さんでした。おめでとうございます。

2月の行事予定

- 1日(水) 公立高前期検査(～2日) 防災設備点検
- 3日(金) 新入生保護者説明会
- 6日(月) 鱻 きずなの日 評議会(生徒総会)・委員会
- 7日(火) 学力向上タイム
- 8日(水) 鱻 職員会議
- 9日(木) 調査書作成委員会 公立高前期内定
- 10日(金) 学年会議
- 11日(祝) 建国記念の日
- 14日(火) 学力向上タイム
- 15日(水) 午前中短縮 学習強化週間
1・2年生授業参観・学級懇談・学年総会
- 16日(木) 朝の交通安全指導(～21日)
3年期末テスト(～17日) 学習プロジェクト
- 17日(金) 公立高後期出願 校内研究会・職員会議
- 20日(月) 学習支援の日 学校運営協議会設置推進委員会
- 21日(火) 木曜授業①～⑥
- 22日(水) 1・2年期末テスト(～24日)3年入試直前テスト
- 23日(祝) 天皇誕生日
- 24日(金) 3年のみ午後短縮 3学年PTA総会 PTA役員会
- 27日(月) 鱻 金曜授業 きずなの日 学力向上集会
- 28日(火) 3年卒業査定会 学力向上タイム

